

令和5年度 第1回 福井県渋滞対策協議会

～これまでの検討経緯～

令和5年8月

1. 福井県渋滞対策協議会の検討経緯

取り組みの概要

福井県渋滞対策協議会は、H24年度に主要渋滞箇所65箇所を特定・公表した。今後の検討体制として県土木事務所単位で「ワーキンググループ」（以下、WGという）をH25年度に設立し、各個別箇所の渋滞状況把握・渋滞要因・対策を検討してきた。



2. 検討体制(福井県渋滞対策協議会)

福井県渋滞対策協議会

※構成員

国土交通省近畿地方整備局、中部運輸局、福井県、福井県警察本部、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、一般社団法人福井県商工会議所連合会、一般社団法人福井県トラック協会、公益社団法人福井県観光連盟

ワーキンググループを設置し、
渋滞対策の方向性及び対策を検討する体制を構築

ワーキンググループ

福井・坂井地区WG

《道路管理者》

- 福井河川国道事務所
- 福井県(本庁、福井土木事務所、三国土木事務所)
- 福井市
- 坂井市

《交通管理者》

- 福井県警察本部

越前・鯖江地区WG

《道路管理者》

- 福井河川国道事務所
- 福井県(本庁、丹南土木事務所)
- 越前市
- 鯖江市

《交通管理者》

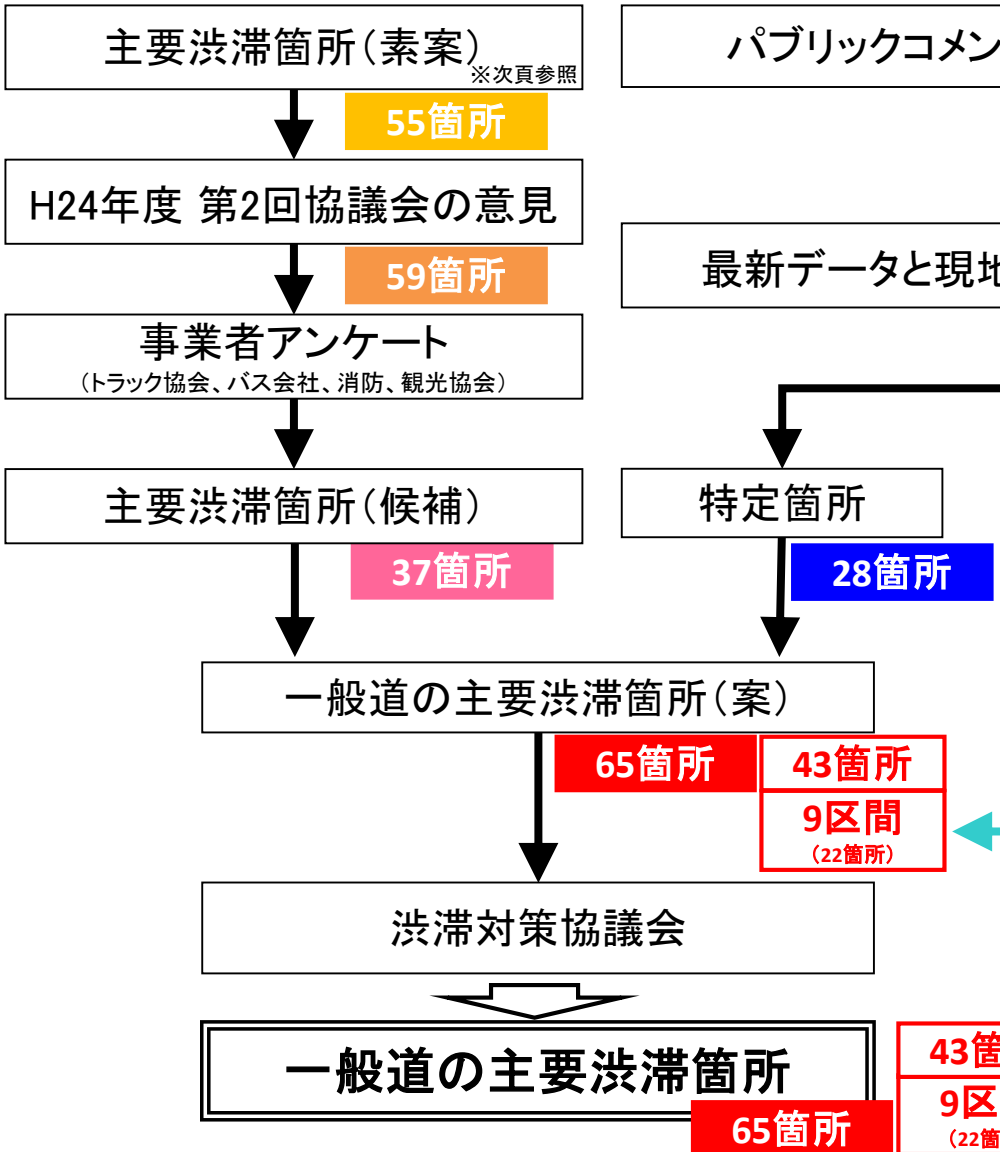
- 福井県警察本部

その他、WGの論点に合わせ必要なメンバー(基礎自治体、民間団体、交通事業者など)が参加

3. 主要渋滞箇所の選定(選定の流れ)

主要渋滞箇所の選定

- 主要渋滞箇所(素案)より、協議会の意見および事業者アンケートの結果を踏まえて主要渋滞箇所(候補)を37箇所抽出した。
- また、パブリックコメントを実施した上、最新データ(H24年度時点)と現地状況の確認により28箇所を抽出した。
- 上記65箇所において、渋滞対策協議会で議論し、主要渋滞箇所(一般道)として選定された。



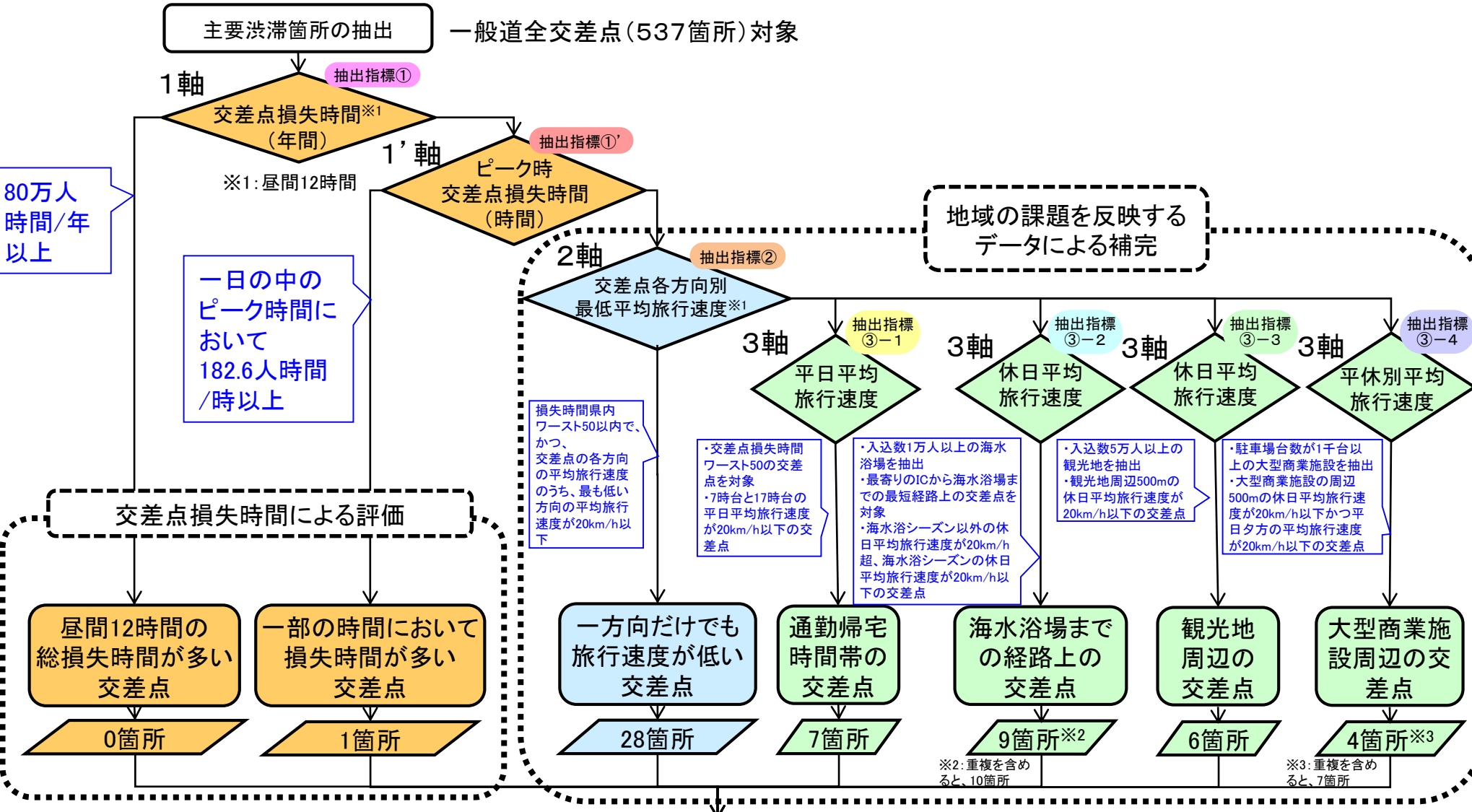
集約区間の設定

交差点が連続し、区間として混雑している複数箇所を「区間」、その他を「箇所」と分類
 ・最新データと現地状況で渋滞の方向を勘案し、区間を設定

● : パブコメ実施時の渋滞箇所の候補
 ● : パブコメによる追加意見箇所
 ← : 渋滞方向

3. 主要渋滞箇所の選定(交通データによる主要渋滞箇所(素案)の選定)

主要渋滞箇所(素案)の抽出
 ・ 各種交通データ(交差点損失時間、民間プローブデータ等)を用いて、主要渋滞箇所(一般道路)(素案)を選定した。



地域の主要渋滞箇所(素案)(55箇所)

4. 主要渋滞箇所の特定解除

主要渋滞箇所の特定解除

- 昨年度までの解除箇所は、^{はなだに}花谷交差点、^{ごいち}金山バイパス東合流交差点、郷市交差点、上野交差点、堀ノ宮交差点の5箇所である。

